

【国道113号福岡蔵本応急対策工状況】

国道113号福岡蔵本地内の大きな沢部において、10月12日から13日の台風19号により道路が崩落したため、現在、通行止めとしております。

現地調査の結果、規模の大きい地すべりの兆候が見られるため、対策工事も大規模なものとなり、現在、大型重機を用いて土留め工の作業を進めているところです。

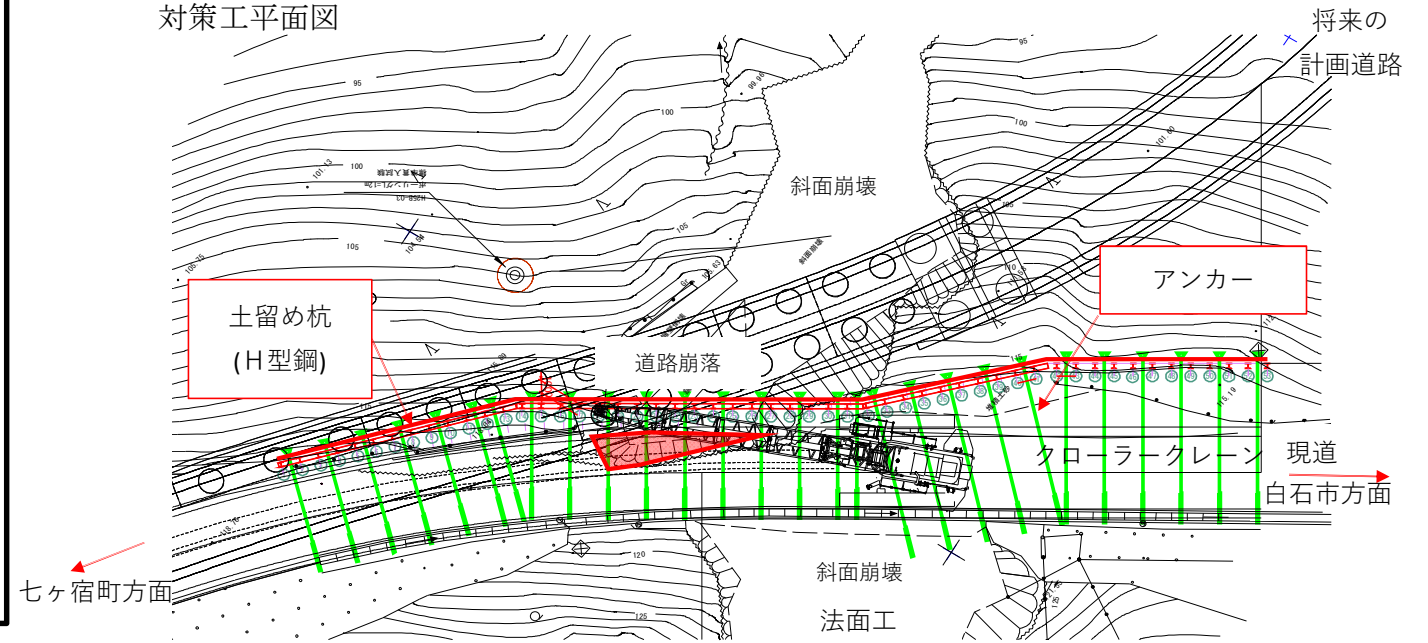
年内の通行再開に向けて鋭意努力しておりますが、工事は慎重に進める必要があります。また地中に杭を設置するため想定外に時間を要する場合がございます。

沿線住民の皆さま、道路利用者の皆様にはたいへんご不便をおかけ致しますが、ご理解とご協力を頂きますようよろしくお願いします。

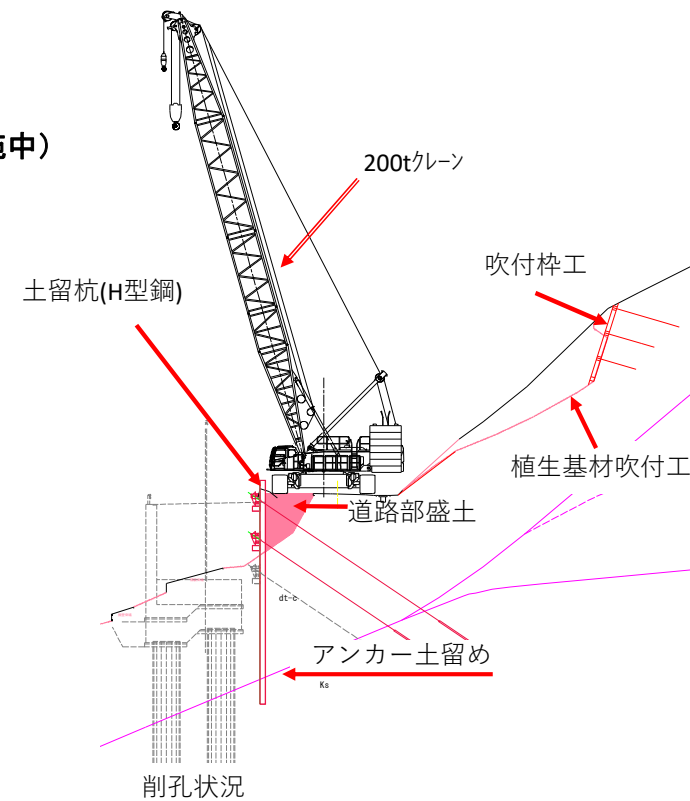
対策工概要

下図に示すように、土留め杭としてH型鋼を大型重機により打設し、これをグラウンドアンカーにより地面の岩盤に固定して全体の滑りを押さえます。この後、道路上部の法面工を行います。

対策工平面図



対策工横断面図



状況写真



問い合わせ先

宮城県大河原土木事務所
柴田郡大河原町南129-1
担当: 道路建設第一班 庄子, 佐藤
電話: 0224-53-3912 Fax: 0224-53-8090
mail: okdbkon@pref.miyagi.lg.jp

対策工事の流れ

